



赤小だより

1月号
令和4年1月11日
北区立赤羽小学校

健康は食事から。新しい年に思いを巡らせて

校長 山口 宗彦

令和4年、皆様お揃いで、よい年をお迎えのことと思います。

昨年12月3日（金）、4日（土）には、学芸会が行われました。お忙しいところ、ご参観いただきありがとうございました。様々な制限がある中での学芸会となりましたが、子供たちは練習成果を発揮することができました。また、12月11日（土）には、PTA主催の赤小まつりも行われました。たくさんの催し物が教室や校庭いっぱいになり、子供たちはみんな大喜びでした。PTAの皆様には企画から準備・運営まで、本当にありがとうございました。

さて、17日間の冬休みでしたが、皆様はいかがお過ごしでしたか。年末年始は慌ただしい中でも、1年を振り返り、新しい年に思いを巡らせる大事な時だと考えます。そして、休みの間に健康的な身体を整える良い機会です。

お正月と言えば、日本には「おせち料理」という伝統的な食文化があります。はじまりは自然の恵みや収穫に感謝し神様にお供えをして宴を開く平安時代の宮中行事に遡るとされ、江戸時代も終わり頃に日本の文化として広まってきました。おせちに使われる食材やお料理の一つひとつには、学問成就、立身出世、金運上昇、不老長寿、子孫繁栄、家庭円満など、どれも健康や幸せを願った意味が込められています。食生活が変わりつつある現代社会において、おせち料理の文化には日本人の食へのこだわりが感じられますね。

11月の給食だよりでもご紹介させていただきましたように、和食は日本の伝統的な食文化であり、2013年12月にはユネスコ無形文化遺産に登録されています。新鮮で豊かな食材、一汁三菜の整えられたバランス、五感で味わう季節感、年中行事など受け継がれる伝統と食を通じて深められる人々の絆など、和食にはたくさんの魅力があります。

食事というのは、人が健康的な生活を営むためになくてはならないことです。人の身体はその人が食べたものでできています。偏ることなく、栄養バランスの整った食事をきちんと摂ることが大切です。そして、食事とともに、太陽の光をたくさん浴びて運動し、適度な休養と睡眠をとって、明日への活力を蓄えていきましょう。

今年は寅年。「寅」は、弓矢を両手で引き絞る形を表した象形文字です。語源をたどると、「引っ張る」「伸ばす」という意味を持っており、後に矢が放たれる準備を示していることから、「動き始め、胎動」という意味に派生したそうです。今年は寅年の中でも「壬寅（みずのえとら）」であり、「陽気を孕み、春の胎動を助く」、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる年になると考えられています。

冬の終わりには必ず春が訪れます。降り積もった雪の下には、新しい息吹が待っていることでしょう。努力を惜しまず、自分磨きを続けていくことが大事だと考えます。目まぐるしい日々が続きますが、教職員一同、子供たちの健やかな成長を願い、共に歩んでいきます。今年も、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



1月の予定

1	土		冬季休業日（元日）	19	水	S5	発育測定（1年・4組）
7	金		冬季休業日 終了	20	木	A6	マーチング
10	月		成人の日	21	金	A6	避難訓練
11	火	A4	委員会（5時間目） 安全指導日 席書会（6年）	22	土	D3	土曜授業日（公開なし）（道徳授業日）
12	水	A4	席書会（5年） 発育測定（2年）	24	月	A5	クラブ（6時間目） 保幼小連携行事（1年） 校内書き初め展始
13	木	A6	席書会（1・4年） 発育測定（3年） マーチング	25	火	A5	保幼小連携行事（1年）
14	金	A5	席書会（2・3年） 発育測定（5年）	26	水	A4	学校ファミリーの日 （1-2、2-1、3-1、4-2は5時間授業）
15	土		赤岩中新入生保護者説明会	27	木	A6	マーチング
17	月	A5	発育測定（4年） ネットトラブル防止教室（4～6年）	28	金	A5	薬物乱用防止教室（5・6年） 校内書き初め展終
18	火	A4	発育測定（6年） 校内研究授業日（4組は5時間授業）	31	月	A5	委員会（6時間目） なかよし活動

☆カウンセラー来校日☆

中川 SC ⇒ 13 , 20 , 27日

篠村 SC ⇒ 14 , 21 , 28日

学芸会を終えて

学芸会主任 長谷川 翔子

3年に一度の学芸会は、およそ1ヶ月の延期を経て12月3日（金）に児童鑑賞日、12月4日（土）に保護者鑑賞日を実施することができました。当日は、素晴らしい快晴のもと、気持ちよく学芸会を迎えられたことが、今でも鮮明に思い出されます。

学芸会テーマ「心を一つに すべての人の希望となり 届けようこの想い」をもとに児童から多くの元気と感動を与えてもらいました。それぞれの劇に向かって、学年に合わせ、そして更に新たな成長ができるよう職員一同が力を合わせて制作に入り、学校全体が一つになりました。

コロナウィルス感染症も心配とされる中、マスクを着用しての劇になりましたが、それを上回る子供たちの表情や動作、聞こえる声で演技をする姿に感動をもらいました。この大きな行事の成功を今後の学校生活にも活かしていってほしいと願っています。

学芸会を無事開催できましたのも、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力のおかげです。皆様には、心からのご声援、ご支援をいただけたことに感謝を申し上げます。ありがとうございました。

私は、学芸会で5年生全体リーダーを任せられました。最初は、ハキハキと話せない友達が多く、本当に成功できるのか不安になりました。でも、あきらめずに、アドバイスを続け、演技を工夫したり、ダンスを提案したりすることで、学年の演技がとても上達してきました。そして本番の日、私はものすごく緊張したまま舞台に立ち、精一杯演技をしました。学芸会は無事に大成功し、みんなで創り上げることが出来ました。

5年1組 鍛冶舎 直央

私は、この学芸会を裏方でも支えました。魔女が出てくる魔の山の場面では、背景の魔方陣を友達と協力して描きました。とても大変だったので、完成したときとても達成感がありました。みんなに見せたとき、大きな拍手をもらって嬉しかったです。みんなで一つになって劇を大成功できて感動しました。心に残る学芸会でした。

5年1組 三村 優夢

オーディションのとき、私は自分と先生だけで教室に入り、指定の場面を演じました。とても緊張していたので、仲間達と演じる学芸会本番より怖かったです。その中でも、自分の中で、最大限の力を発揮できました。本番だけではなく、オーディションでも成長できてよかったです。

5年2組 衣笠 琴乃

学芸会の演技は、最初はうまくなかったけど、チーム5年が勇気をくれて僕もうまくなりました。本番では、プロローグから始まり、みんなの演技を見て、「勇気とやる気」をもらい、自分自身の力を出せました。またやりたいけれど、もうやれないのが残念です。いい思い出になりました。

5年2組 関 琉輝

僕たち4組では、「ハンガリーの音楽隊 心を一つに」の劇をしました。練習では、声を出すことが大変で、なかなか大きな声を出せませんでした。本番の日、楽しく取り組もうという気持ちで演技を頑張りました。お母さんがほめてくれました。「カラーガードが上手だったね。」と言ってくれ、うれしかったです。

5年4組 南部 優希